

製品名: リン酸化 ATF2 (Thr71) ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号:** APRab00696

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF, IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:50-1:200, IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 55 kDa; Observed MW: 70 kDa

抗原情報

遺伝子名	ATF2 ATF2; CREB2; CREBP1; Cyclic AMP-dependent transcription factor ATF-2; cAMP-dependent
別名	transcription factor ATF-2; Activating transcription factor 2; Cyclic AMP-responsive element-binding protein 2; CREB-2; cAMP-responsive element-binding pro
遺伝子 ID	1386
SwissProt ID	P15336
免疫原	標的タンパク質の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

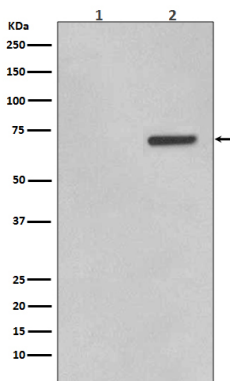
背景

この遺伝子は、DNA 結合タンパク質のロイシンジッパーファミリーに属する転写因子をコードしています。このタンパク質は、八量体回文構造である cAMP 応答配列 (CRE) に結合します。このタンパク質は c-Jun とホモ二量体またはヘテロ二量体を形成し、CRE 依存性転写を刺激します。また、このタンパク質はヒストンアセチルトランスフェラーゼ (HAT) でもあり、in vitro においてヒストン H2B および H4 を特異的にアセチル化します。

研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ



(1) HeLa ライセート中の Phospho-ATF2 (T71) のウェスタンブロット分析、(2) Phospho-ATF2 (Thr71)抗体を用いたアニソマイシン処理した HeLa ライセート。